

財政調整基金70億円まで 積み増す計画は

山田 門左工門議員

毎年度決算で取り崩し、減少傾向

総務部長



▲診療所への700万円の交付税はどこに？

問 財政調整基金の趣旨

は、年度間の財源の不均衡を調整するために設けられた基金であり、53億円から、70億円まで積み増す計画は必要が無いと思うが、市の考えは。

答 地方財政法の規定により、前年度決算の剰余金の2分の1を下回らない額を積み立てる事になっているが、毎年度の決算で基金を取り崩しており、減少傾向となっている。

問 各種基金の総額は、174億円にもなっている。一方で学校施設は老朽化したまま。減価償却費の10%を基金として積み増す計画と述べているが、今後5年間で毎年いくら基金に積むのか。

答 公共施設の長寿命化対策に必要な経費として減価償却費の10%を目標としてきたが、公共事業整備基金は令和4年度をピークにして減少が続いている。

問 公共事業整備基金を110億円まで増やしたいと述べているが、建物と工作物の減価償却費を足した累計額の10%なら120億円となるのでは。

答 公共事業整備基金については、目標額という形で認識している。

問 特別会計の減価償却費も対象となるので、八開診療所も、5年間でどれだけ基金を積むのか。

答 八開診療所運営準備基金を設置しているが、毎年取り崩し運営が続けており、積み立てることができていない。

問 海南病院には地方交付税が入っていないのに年間4千万円を超えるお金を出している。診療所には、運営費として地方交付税の中に700万円のお金が国から出ているのに使わせない、というのは、矛盾があるが考えは。

答 海南病院には地方交付税が入っていないのに年間4千万円を超えるお金を出している。診療所には、運営費として地方交付税の中に700万円のお金が国から出ているのに使わせない、というのは、矛盾があるが考えは。

答 準備基金を今、有している、その活用を進めている。

市の発展のための
道路計画は

問 一宮西港道路決定後どんな道路ネットワークにしていくのか。

答 幹線道路の強化、市全体のバランスの取れた発展を目指す。

問 第2次総合計画では主要道路の整備を掲げていたが、ほとんど実績が無い。どう取り組むのか。

答 社会情勢の変化により長期未着手な状況だ。